

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	学校給食事務費										担当課	部課名	教育部学校給食課			
予算科目コード	会計	01	款	11	項	05	目	01	細目	002	説明	01	課等の長	新井 弘行	電話	5131

## 1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務									
事業概要	学校給食の円滑な実施を図るため、学校給食法に基づき学校給食事務を実施する。 1 学校給食実施に係る非常勤職員の報酬、通勤費及び短時雇用職員賃金等の支払い 2 給食用白衣等消耗品の購入及び指導啓発用資料印刷製本 3 廃棄物の運搬・処理業務委託 4 学校給食関係職員等腸内細菌検査業務委託 5 学校給食食材等の放射能濃度測定検査業務委託															
対象	3. 団体 市立小学校および特別支援学校														36 校	
根拠法令等	法律等 学校給食法															
事業実施内容	1 学校給食実施に係る非常勤職員(49名)の報酬、通勤費及び短時雇用職員(147名)賃金等の支払いを行った 2 給食用白衣等消耗品の購入および指導啓発用印刷製本を行った 3 学校給食施設から排出される廃棄物の運搬・処理業務委託を実施した 4 学校給食関係職員等の腸内細菌検査業務委託を実施した 5 学校給食食材等の放射能濃度測定検査業務委託を実施した															
事業実施手法(該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先: 株式会社江東微生物研究所・株式会社エヌ・イーサポート) (委託内容: 給食従事者の腸内細菌検査・給食食材等の放射能濃度の測定) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金・負担金 (負担金: 藤沢市学校保健会栄養士部) <input type="checkbox"/> その他 ( )															

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 279,803 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額(千円)	主な事業内容
		賃金	126,648 千円	短時雇用職員の賃金
		報酬	111,243 千円	非常勤職員の報酬費
		委託料	29,324 千円	廃棄物の運搬処理業務委託 給食従事者の腸内細菌検査業務委託 給食食材等の放射能濃度測定検査業務委託
		負担金	55 千円	藤沢市学校保健会栄養士部負担金
その他	12,533 千円	費用弁償・消耗品等		
財源内訳	H30年度 支出済額 279,803 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額(千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他(茅ヶ崎市教育事務受託料)	5,318 千円	
一般財源	274,485 千円			

### 3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	3.10
再任用短時・任期付短時職員	0.15
非常勤職員	0.00
合計	3.25

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
コスト 支出	行政費用 A	300,929	290,137	292,205	315,169
	(1)現金を伴う支出(千円)	294,121	291,887	292,582	310,511
	事業費(支出済額-②報酬合計)	275,027	277,418	278,082	279,803
	償還金利息	0	0	0	0
	人件費合計(①+②+③)	19,094	14,469	14,500	30,708
	職員数(常勤 非常勤)	2.00 0.00	1.50 0.00	1.50 0.00	3.25 0.00
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167
	①職員給与合計(常勤)	18,080	13,652	13,829	29,254
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0
	③退職金相当額	1,014	817	671	1,454
	(2)現金を伴わない支出(千円)	6,807	-1,750	-377	4,658
	①減価償却費	0	0	0	0
	②退職給与引当金繰入額	6,807	-1,750	-377	4,658
	③不納欠損額	0	0	0	0
④その他( )	0	0	0	0	

市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)		715.44	420,619	682.51	425,105	683.52	427,501	734.12	429,317
成果実績	指標名	目標	-	単位	-	単位	-	単位	-
			-	-	-	-	-		
	実績	実績	-	単位	-	単位	-	単位	-
-			-	-	-	-			
数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		学校給食実施に係る経常的経費を主とした事務事業のため、指標の設定はできない。							
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		-		-		-		-	

※1 職員数・・・〔常勤〕一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員（一部日額報酬の非常勤職員を含む）  
 ※2 人件費・・・〔常勤〕任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出〔非常勤〕月額報酬（一部日額報酬を含む）の年度合計額  
 ※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

### 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	年度途中に学校給食短時雇用職員の退職に伴い欠員が生じたことから，早急な補充が課題である。
(2) (1)解決のための今後の取組	市の広報やホームページを引き続き活用し，募集をする。 あわせて，定期的に民間広告を活用し，求人情報を発信することで，学校給食短時雇用職員の確保に努める。

### 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	学校給食法に基づき学校給食事務を実施し，学校給食の円滑な実施が図られた。	
今後の方針	事業の方向性	<b>現状維持</b>
	安全で安心なおいしい給食を提供するため，引き続き適切な学校給食事務を行う。	

### 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
4	市費栄養士及び調理員のうち非常勤職員・短時雇用職員の任用に関すること	無	無	1	1
9	非常勤職員の報酬の支払い・年末調整に関すること	無	無	1	
10	学校給食短時雇用職員の賃金支払い業務に関すること	無	無	1	
17	貸与被服・学校給食で使用する食器等の消耗品の補充に関すること	無	無	1	
19	委託・賃貸借の契約，支払いに関すること	無	無		2
22	学校給食会の運営に関すること	無	無	1	2

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。  
 ※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

### 8. 部長確認欄

部名	教育部	氏名	松原 保	確認日	2019/8/9
----	-----	----	------	-----	----------

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	学校給食費徴収管理費										担当課	部課名	教育部学校給食課			
予算科目コード	会計	01	款	11	項	05	目	01	細目	003	説明	01	課等の長	新井 弘行	電話	5131

## 1. 事業概要

事業開始年度	平成 26 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務
事業概要	市立小学校及び特別支援学校の給食費徴収専用の管理システムにより、児童・生徒等の学校給食費の管理・徴収を行う。				
対象	1. 個人	市立小学校児童及び特別支援学校児童生徒及び関係職員			25,263 人
根拠法令等	条例(市)	藤沢市学校給食費に関する条例			
事業実施内容	市立小学校及び特別支援学校の給食費徴収専用の管理システムにより、児童・生徒等の学校給食費の管理・徴収を行った。				
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( : ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input type="checkbox"/> その他 ( )				

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額	事業費節別内訳		
		費目	支出済額(千円)	主な事業内容
		需用費	826 千円	消耗品購入
		7,177 千円	2,315 千円	口座振替手数料
財源内訳	H30年度 支出済額	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額(千円)	
		使用料及び賃借料	4,036 千円	給食費管理システム賃借料
		7,177 千円		
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
国庫支出金				
県支出金				
その他( )				
一般財源	7,177 千円			

### 3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	0.50
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.50

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
コスト 支出	行政費用 A	17,115	17,904	17,740	10,382			
	(1)現金を伴う支出(千円)	17,319	17,937	17,991	11,996			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	7,772	8,292	8,324	7,177			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	9,547	9,645	9,667	4,819			
	職員数(常勤 非常勤)	1.00   0.00	1.00   0.00	1.00   0.00	0.50   0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	9,040	9,101	9,219	4,584			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	507	544	448	235			
	(2)現金を伴わない支出(千円)	-204	-33	-251	-1,614			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	-204	-33	-251	-1,614			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他( )	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	40.69	42,619	42.12	425,105	41.50	427,501	24.18	429,317

成果実績	指標名	給食費の適正な確保 (徴収率)	目標	-	単位	99.33	単位	99.18	単位	99.15	単位
			実績	99.33	単位	99.18	単位	99.15	単位	99.02	単位
数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由											
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)			172,304.44	180,520.27	178,920.83	104,847.51					

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員（一部月額報酬の非常勤職員を含む）

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出〔非常勤〕月額報酬（一部月額報酬を含む）の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	多様な納付環境の整備等による給食費の滞納整理
(2) (1)解決のための今後の取組	新たな納付環境（コンビニ納付等）のサービス導入の検討 収入未済額を解消するため，口座振替登録率の向上，定期的な納付勧奨文書の発送や自宅訪問等を実施していく

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	市の会計ルールに基づいた管理・運用を行い，学校給食費の透明性・公平性が確保できたとともに，教職員の学校給食費に係る負担軽減に繋がった。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	引き続き公会計化に伴った学校給食費の透明性・公平性の確保。 学校給食費の新管理システムを利用し，業務効率の改善を図る。	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
6	学校給食費（口座振替分）の取扱いに関する事	無	無	1	3
7	学校給食費（現金徴収分）の取扱いに関する事	無	無	1	
8	学校給食費の郵便振替小切手取扱業務に関する事	無	無	2	3
10	学校給食費の代理納付業務に関する事	無	無	1	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	教育部	氏名	松原 保	確認日	2019/8/9
----	-----	----	------	-----	----------

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	学校給食運営管理費										担当課	部課名	教育部学校給食課			
予算科目コード	会計	01	款	11	項	05	目	02	細目	001	説明	01	課等の長	新井 弘行	電話	5131

## 1. 事業概要

事業開始年度	昭和 51 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務
事業概要	学校給食調理施設における円滑な運営管理を図る。				
対象	3. 団体	市立小学校及び特別支援学校			36 校
根拠法令等	法律等	学校給食法			
事業実施内容	1 給食調理施設の消耗品の更新及び補充 2 給食調理施設の燃料費(プロパンガス代)及び都市ガス代 3 給食調理施設の施設及び機器の点検 4 給食調理施設の清掃業務委託				
事業実施手法(該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先: 株式会社ビルメンテナンス湘南リコー) (委託等内容: 学校給食調理施設清掃業務) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( ): <input type="checkbox"/> その他 ( )				

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 72,571 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額(千円)	主な事業内容
		需用費	65,620 千円	学校給食用食器等消耗品購入, ガス使用料
		役務費	1,705 千円	衛生害虫駆除作業手数料等
財源内訳	H30年度 支出済額 72,571 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額(千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他( )				
一般財源	72,571 千円			

### 3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	1.30
再任用短時・任期付短時職員	0.10
非常勤職員	0.00
合計	1.40

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
コスト 支出	行政費用 A	129,783	172,497	104,141	79,900			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	117,530	174,299	104,920	85,656			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	83,160	141,458	71,919	72,571			
	償還金利子	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	34,370	32,841	33,001	13,085			
	職員数(常勤 非常勤)	3.60 0.00	3.60 0.00	3.60 0.00	1.40 0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	32,544	31,153	31,613	12,475			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	1,826	1,688	1,388	610			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	12,253	-1,802	-779	-5,756			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	12,253	-1,802	-779	-5,756			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他( )	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	308.55	420,619	405.78	425,105	243.60	427,501	186.11	429,317

成果実績	指標名	目標	-	単位	-	単位	-	単位	-
		実績	-	単位	-	単位	-	単位	-
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		学校給食実施に係る経常的経費を主とした事務事業のため、指標の設定はできない。						
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		-	-	-	-	-	-	-	-

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員（一部日額報酬の非常勤職員を含む）  
 ※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出〔非常勤〕月額報酬（一部日額報酬を含む）の年度合計額  
 ※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

### 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	磁器食器の破損により児童が怪我をする恐れがあるため，PEN樹脂食器への更新を早期に完了させる必要がある。
	(1)解決のための今後の取組
磁器食器の破損により怪我をするリスクが高い低学年から順次PEN樹脂食器を導入する。	

### 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	小学校給食調理施設における円滑な運営管理ができた。	
	事業の方向性	現状維持
今後の方針	安全で安心なおいしい給食を提供するため，引き続き小学校給食調理施設における円滑な運営管理を図る。	

### 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
16	予算の執行に関すること	無	無	1	1
17	貸与被服・学校給食で使用する食器等の消耗品の補充に関すること	無	無	1	

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。  
 ※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

### 8. 部長確認欄

部名	教育部	氏名	松原 保	確認日	2019/8/9
----	-----	----	------	-----	----------



# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	学校給食材料費										担当課	部課名	教育部学校給食課			
予算科目コード	会計	01	款	11	項	05	目	02	細目	001	説明	02	課等の長	新井 弘行	電話	5131

## 1. 事業概要

事業開始年度	平成 27 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務
事業概要	藤沢市立小学校等36校の学校給食で使用する食材を購入する。				
対象	1. 個人	市立小学校児童及び特別支援学校児童生徒及び関係職員	25,263 人		
根拠法令等	法律等	学校給食法			
事業実施内容	藤沢市立小学校等36校の学校給食で使用する食材を購入した。				
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( : ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input type="checkbox"/> その他 ( )				

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 1,104,006 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		需用費	1,104,006 千円	食材費
財源内訳	H30年度 支出済額 1,104,006 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 (学校給食費)	975,774 千円			
一般財源	128,232 千円			

### 3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	1.50
再任用短時・任期付短時職員	0.15
非常勤職員	0.00
合計	1.65

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
コスト 支出	行政費用 A	1,109,391	1,110,778	1,104,881	1,122,879			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	1,108,370	1,110,788	1,104,956	1,119,297			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	1,102,684	1,107,894	1,099,022	1,104,006			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	5,686	2,894	5,934	15,291			
	職員数(常勤 非常勤)	0.80   0.00	0.30   0.00	0.80   0.00	1.65   0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	5,534	2,730	5,800	14,587			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	152	163	134	704			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	1,021	-10	-75	3,582			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	1,021	-10	-75	3,582			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他 ( )	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	2637.52	420,619	2612.95	425,105	2584.51	427,501	2615.50	429,317

成果実績	指標名	指標	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位	-
		実績	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位	-
数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		学校給食に使用する食材費の購入に係る事務のため、指標の設定はできない。									
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員（一部月額報酬の非常勤職員を含む）  
 ※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出〔非常勤〕月額報酬（一部月額報酬を含む）の年度合計額  
 ※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

### 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	特になし
(2) (1)解決のための今後の取組	特になし

### 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	学校給食食材を計画通り購入し，学校給食の円滑な提供が図られた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	引き続き安全な学校給食食材を購入し，学校給食の円滑な提供を図る。	

### 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
16	予算の執行に関すること	無	無	1	1

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。  
 ※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

### 8. 部長確認欄

部名	教育部	氏名	松原 保	確認日	2019/8/9
----	-----	----	------	-----	----------



# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	学校給食施設等整備費										担当課	部課名	教育部学校給食課			
予算科目コード	会計	01	款	11	項	05	目	02	細目	002	説明	01	課等の長	新井 弘行	電話	5131

## 1. 事業概要

事業開始年度	昭和 26 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	学校給食施設設備の計画的な更新と修繕を実施する。						
対象	3. 団体	市立小学校及び特別支援学校				36 校	
根拠法令等	法律等	学校給食法					
事業実施内容	1 給食施設及び備品の修繕 2 老朽化している備品の更新						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( : ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input type="checkbox"/> その他 ( )						

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 42,632 千円	事業費節別内訳													
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容											
		需用費	28,772 千円	調理器具定期修繕等											
		役員費	66 千円	調理器具緊急調整手数料											
財源内訳	H30年度 支出済額 42,632 千円	事業費節別財源内訳			<b>3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)</b> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>平成30年度</td> </tr> <tr> <td>正規職員等</td> <td>1.50</td> </tr> <tr> <td>再任用短時・任期付短時職員</td> <td>0.10</td> </tr> <tr> <td>非常勤職員</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1.60</td> </tr> </table>		平成30年度	正規職員等	1.50	再任用短時・任期付短時職員	0.10	非常勤職員	0.00	合計	1.60
			平成30年度												
		正規職員等	1.50												
		再任用短時・任期付短時職員	0.10												
		非常勤職員	0.00												
		合計	1.60												
		費目	支出済額 (千円)												
分担金・負担金															
使用料・手数料															
国庫支出金															
県支出金															
その他 ( )															
一般財源	42,632 千円														

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
コスト 支出	行政費用 A	65,839	57,648	58,058	59,042			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	62,435	57,681	58,309	57,644			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	52,888	48,036	48,642	42,632			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	9,547	9,645	9,667	15,012			
	職員数(常勤 非常勤)	1.00   0.00	1.00   0.00	1.00   0.00	1.60   0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	9,040	9,101	9,219	14,308			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	507	544	448	704			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	3,404	-33	-251	1,398			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	3,404	-33	-251	1,398			
③不納欠損額	0	0	0	0				
④その他 ( )	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	156.53	420,619	135.61	425,105	135.81	427,501	137.53	429,317

成果実績	指標名	目標	-	単位	-	単位	-	単位	-
		実績	-	単位	-	単位	-	単位	-
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		学校給食施設設備の維持管理に係る事務事業のため、指標の設定はできない。						
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		-	-	-	-	-	-	-	-

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員（一部月額報酬の非常勤職員を含む）  
 ※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出〔非常勤〕月額報酬（一部月額報酬を含む）の年度合計額  
 ※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

### 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	給食施設や調理機器の老朽化が進んでいる。また，児童数に見合った大きさの調理機器を更新できていない学校がある。
(2) (1)解決のための今後の取組	計画的な施設修繕計画や児童数の増加等も考慮した備品更新計画を立てるとともに，必要な予算の確保に努める。

### 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	学校給食施設設備の計画的な更新と修繕の実施により，給食の円滑な実施が図られた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	安全で安心なおいしい給食の提供のために，引き続き老朽化が進む給食施設の整備を行う。	

### 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
18	備品の更新に関すること	無	無	1	
20	学校給食の施設及び設備の修繕に関すること	無	無	1	2

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。  
 ※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

### 8. 部長確認欄

部名	教育部	氏名	松原 保	確認日	2019/8/9
----	-----	----	------	-----	----------

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	給食室改修工事費										担当課	部課名	教育部学校給食課			
予算科目コード	会計	01	款	11	項	05	目	02	細目	002	説明	02	課等の長	新井 弘行	電話	5131

## 1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務									
事業概要	学校給食調理室の改修工事を実施する。															
対象	3. 団体	市立小学校						4 校								
根拠法令等	法律等	学校給食法														
事業実施内容	村岡小学校・御所見小学校・富士見台小学校・亀井野小学校の給食調理室に空調設備を設置した。															
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施															
	<input type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( : )															
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : )															
	<input type="checkbox"/> その他 ( )															

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 35,875 千円	事業費節別内訳			主な事業内容		
		費目	支出済額 (千円)				
		需用費	2,280 千円	富士見台小学校給食棟調理室空調設備修繕			
		工事請負費	33,595 千円	村岡小学校・亀井野小学校・御所見小学校普通教室等空調設備設置工事			
財源内訳	H30年度 支出済額 35,875 千円	事業費節別財源内訳			3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)		
		費目	支出済額 (千円)				
		分担金・負担金				平成30年度	
		使用料・手数料				正規職員等	1.00
		国庫支出金				再任用短時・任期付短時職員	0.00
		県支出金				非常勤職員	0.00
その他 (大規模改造事業債)	25,100 千円		合計	1.00			
一般財源	10,775 千円						

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
コスト 支出	行政費用 A	135,930	526,469	36,449	45,403			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	132,526	526,502	36,700	45,511			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	122,979	516,857	27,033	35,875			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	9,547	9,645	9,667	9,636			
	職員数(常勤 非常勤)	1.00   0.00	1.00   0.00	1.00   0.00	1.00   0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	9,040	9,101	9,219	9,167			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	507	544	448	469			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	3,404	-33	-251	-108			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	3,404	-33	-251	-108			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他 ( )	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	323.17	420,619	1238.44	425,105	85.26	427,501	105.76	429,317

成果実績	指標名	施設改修実施校数	目標	4	単位	4	単位	3	単位	4	単位
			実績	4	単位	4	単位	3	単位	4	単位
数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由											
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)			33,982,500.00	131,617,250.00	12,149,666.67	11,350,750.00					

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員（一部月額報酬の非常勤職員を含む）  
 ※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出〔非常勤〕月額報酬（一部月額報酬を含む）の年度合計額  
 ※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

### 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	給湯設備をはじめとする老朽化が進んでいる施設設備について計画的な更新が必要である。
(2) (1)解決のための今後の取組	継続して，安心・安全な給食を提供していくため，給湯設備等，施設設備の計画的な更新を図る。

### 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	村岡小学校・御所見小学校・富士見台小学校・亀井野小学校給食調理室に空調設備を設置し，労務環境の改善が図られた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	今後も引き続き，調理施設の老朽化等の対応について，整備を進めていく。	

### 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
21	学校給食の施設及び設備の改築・改修に関すること	無	無	1	1

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。  
 ※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

### 8. 部長確認欄

部名	教育部	氏名	松原 保	確認日	2019/8/9
----	-----	----	------	-----	----------

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	中学校給食運営管理費										担当課	部課名	教育部学校給食課			
予算科目コード	会計	01	款	11	項	05	目	02	細目	003	説明	01	課等の長	新井 弘行	電話	5131

## 1. 事業概要

事業開始年度	平成 26 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	学校給食実施基準等に基づき、市の栄養士が作成した献立に従い、指定の食材を使用して民間施設で業者が調理し、中学校に配送するデリバリー方式の給食と、家庭からの弁当持参との、選択制の中学校給食を実施する。						
対象	1. 個人	中学校給食実施校生徒					6,791 人
根拠法令等	法律等	学校給食法					
事業実施内容	引き続き第一中学校、明治中学校、六会中学校、御所見中学校、長後中学校、善行中学校、秋葉台中学校、大庭中学校、湘南台中学校、高倉中学校、滝の沢中学校及び大清水中学校において中学校給食を実施。また、平成30年10月から片瀬中学校にて中学校給食を開始。令和元年度から藤ヶ岡中学校、村岡中学校及び羽鳥中学校で中学校給食を開始できるように、予約システムに生徒情報を登録できるように準備を行った。						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先 : ハーベスト株式会社) (委託等内容 : 中学校給食調理業務) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input type="checkbox"/> その他 ( )						

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 175,071 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		報償費	9 千円	中学校給食予約システム等運用業務委託事業者選定審査委員会
		需用費	11,112 千円	ランチボックス、配送用コンテナ、箸等消耗品購入
		委託料	163,894 千円	中学校給食調理業務委託、中学校給食予約システム運用業務委託
		使用料及び賃借料	56 千円	献立作成用情報機器
財源内訳	H30年度 支出済額 175,071 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 ( )				
		一般財源	175,071 千円	

### 3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	2.20
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	2.20

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度				
行政費用 A	89,609	128,458	174,128	196,033				
(1)現金を伴う支出 (千円)	85,007	128,529	174,681	196,270				
事業費(支出済額-②報酬合計)	61,181	104,369	153,414	175,071				
償還金利息	0	0	0	0				
人件費合計(①+②+③)	23,826	24,160	21,267	21,199				
職員数(常勤 非常勤)	2.70   0.00	2.70   0.00	2.20   0.00	2.20   0.00				
参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167				
①職員給与合計(常勤)	22,710	22,962	20,282	20,167				
②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0				
③退職金相当額	1,116	1,198	985	1,032				
(2)現金を伴わない支出 (千円)	4,602	-71	-553	-237				
①減価償却費	0	0	0	0				
②退職給与引当金繰入額	4,602	-71	-553	-237				
③不納欠損額	0	0	0	0				
④その他 ( )	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	213.04	420,619	302.18	425,105	407.32	427,501	456.62	429,317

成果実績	指標名	中学校給食の提供校数	目標	5	単位	9	単位	12	単位	13	単位
			実績	5	単位	9	単位	12	単位	13	単位
			数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由								
			実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		17,921,800.00	14,273,111.11		14,510,666.67		15,079,461.54	

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員（一部月額報酬の非常勤職員を含む）

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出〔非常勤〕月額報酬（一部月額報酬を含む）の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	給食費の支払いについて，前払い制のため，入金忘れがあると給食を食べることができない。また，給食実施日の変更等の保護者連絡について，予約システムサイトにアクセスしないと変更情報を確認できない。
(2) (1)解決のための今後の取組	給食予約システムの更新に合わせて，クレジットカードによる自動支払いやメール機能等，利便性向上のための改善を実施する。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	既に実施している12校に新たに1校を加えた13校において，中学校給食を実施することができた。これにより，市民ニーズの反映や家庭の負担軽減を図るとともに利用者に対して栄養バランスのとれた食事の提供ができた。また，藤ヶ岡中学校，村岡中学校及び羽鳥中学校で令和元年度から中学校給食を開始できるように予約システムに利用者情報を登録できるようすることで，全校実施に向けて進めることができた。	
今後の方針	事業の方向性	事業拡大
	全校実施に向けた対象校の拡大	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
3	中学校給食の企画及び，運営及び指導に関すること	無	無	1	
12	中学校給食の予約の追加に関すること	無	無	1	
13	中学校給食の認証情報通知書の再発行に関すること	無	有	2	
15	就学援助認定者等の中学校給食データの報告に関すること	無	有	2	
16	予算の執行に関すること	無	無	1	1
19	委託・賃貸借の契約，支払いに関すること	無	無		2

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	教育部	氏名	松原 保	確認日	2019/8/9
----	-----	----	------	-----	----------



# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	中学校給食施設整備費										担当	部課名	教育部学校給食課			
予算科目コード	会計	01	款	11	項	05	目	02	細目	003	説明	02	課等の長	新井 弘行	電話	5131

## 1. 事業概要

事業開始年度	平成 26 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	平成28年4月1日から第一中学校・明治中学校・六会中学校・善行中学校・湘南台中学校にて本格実施開始。 平成28年度:中学校給食を御所見中学校・大庭中学校・高倉中学校・大清水中学校で開始するために、配膳室の整備を行う。 平成29年度:中学校給食を長後中学校・秋葉台中学校・滝の沢中学校で開始するために、配膳室の整備を行う。 平成30年度:中学校給食を片瀬中学校で開始するために、配膳室の整備を行う。 中学校給食を令和元年度から藤ヶ岡中学校・村岡中学校・羽鳥中学校で開始するために、配膳室の整備を行う。						
対象	1. 個人	中学校給食実施校生徒				6,791	人
根拠法令等	法律等	学校給食法					
事業実施内容	平成30年10月からの中学校給食開始に向けて、片瀬中学校の配膳室修繕を実施し、教室用配膳台や配膳室用棚等備品・消耗品を購入。 令和元年度からの中学校給食開始に向けて、藤ヶ岡中学校、村岡中学校及び羽鳥中学校の配膳室修繕を実施し、教室用配膳台や配膳室用棚等備品・消耗品を購入。						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( : ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input type="checkbox"/> その他 ( : )						

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 27,495 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		需用費	27,335 千円	配膳室修繕(片瀬中, 藤ヶ岡中, 村岡中, 羽鳥中)
		役員費	160 千円	外壁調査手数料
財源内訳	H30年度 支出済額 27,495 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 ( )				
一般財源	27,495 千円			

### 3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	0.90
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.90

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
コスト 支出	行政費用 A	19,765	37,668	27,374	37,630			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	19,846	37,680	27,475	36,167			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	16,027	33,822	23,608	27,495			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	3,819	3,858	3,867	8,672			
	職員数(常勤 非常勤)	0.40 0.00	0.40 0.00	0.40 0.00	0.90 0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	3,616	3,640	3,688	8,250			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	203	218	179	422			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-81	-12	-101	1,463			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	-81	-12	-101	1,463			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他 ( )	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	46.99	420,619	88.61	425,105	64.03	427,501	87.65	429,317

成果実績	指標名	中学校給食の提供校数	目標	5	単位	9	単位	12	単位	13	単位
			実績	5	校	9	校	12	校	13	校
成果実績	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由										
	実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		3,953,000.00	4,185,333.33	2,281,166.67	2,894,615.38					

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員（一部月額報酬の非常勤職員を含む）  
 ※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出〔非常勤〕月額報酬（一部月額報酬を含む）の年度合計額  
 ※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

### 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	既に実施している学校は各階までエレベーターが設置されているため，各階まで配膳員が給食を運んでいたが，新規実施を予定している学校はエレベーターで運べない階があるため，配膳方法の検討が必要。
(2) (1)解決のための今後の取組	給食をエレベーターで運べない階の配膳方法について，今までどおり生徒に負担をかけずに配膳を行えるよう，配膳員に階段で運んでもらう等の調整をする。

### 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	新たに，片瀬中学校で配膳室の整備等を行い，中学校給食の実施校を13校に拡大したことで，より多くの生徒への望ましい給食提供の充実が図られた。 また，藤ヶ岡中学校，村岡中学校及び羽鳥中学校で令和元年度から中学校給食を開始できるよう，配膳室の整備等を行い，全校実施に向けて準備を進めることができた。	
今後の方針	事業の方向性	事業拡大
	全校実施に向けた対象校の拡大	

### 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
3	中学校給食の企画及び，運営及び指導に関すること	無	無	1	
12	中学校給食の予約の追加に関すること	無	無	1	
13	中学校給食の認証情報通知書の再発行に関すること	無	有	2	
15	就学援助認定者等の中学校給食データの報告に関すること	無	有	2	
16	予算の執行に関すること	無	無	1	1
20	学校給食の施設及び設備の修繕に関すること	無	無	1	2

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。  
 ※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

### 8. 部長確認欄

部名	教育部	氏名	松原 保	確認日	2019/8/9
----	-----	----	------	-----	----------